

23/01/2020 Thu

午後のアクティビティは本日で最終になります。今日はMt Victoria (ビクトリア山)を訪れます。山といっても標高196メートルのどちらかといえば丘といった感じです。しかも、バスで頂上展望台のすぐ下まで連れてってもらいましたから、辛い登り道もありません。あいにくの曇天でしたが、ウェリントン名物の風がそれほど強くなく幸いでした。

せめてこのぐらいは登りましょう。この先が360°の展望台です。



とりあえず半分ぐらいですが、ぐるっとこの展望です。



頂上まで登ると、ウェリントンの街が一望できます。東京の都心で高いところに登っても、そこから見える景色は建物ばかりですが、オークランドのビクトリア山もそうですが、ここからの景色は街あり、海あり、公園ありとどこを向いても違った表情を見せてくれます。生徒たちは、さっきまでいたウェリントン駅はあそこだよ、と教えてあげただけでもおーっと盛り上がってくれます。「先生オークランドはどっちです

か?」「あっちだよ」と教えてあげると、AKL組の友達の名前を叫んでました。「日本はあっちだよ」にはあまり興味がなさそうでした。

湾越しに見えるウェリントン駅を背にして集合写真。日本はやや右の9,000キロぐらい向こうにあります。



今日の行程はこのあとに”Bus to 236 Oriental Parade for ice cream at Cafe Eis”とあり、目ざとい生徒は最初からアイスクリームにウキウキです。こんなに涼しくてもアイス欲しいの?と思うのですが、そんなこと関係なくいつでも食べたいぐらい、確かにNZのアイスクリームは美味しいんだそうです。さすがはアイスクリームの個人消費量世界一と言われるNZです。ある調査によれば、個人の年間消費量は日本人の5倍弱ぐらいあるそうです!

それはさておき、ビーチ沿いの通りにバスを止め、自由時間としました。女子はとりあえずアイスクリーム屋に突進、男子はビーチに突進です。すると女子のうちの何人かが店から出てきました。お目当のフレーバーがなかったんだそうです。もうそこまでアイスクリーム通ですか、さっさと別の店を探しに足早に移動していきました。

カフェでお気に入りのコーヒーを頼む生徒もいます。Flat White (フラットホワイト) という、エスプレッソコーヒーにスチームで泡立てたミルクを混ぜたものが、NZやオーストラリアでは人気があります。ストレートのコーヒーはちょっと苦手という人には是非試してもらいたいですね。男子はしばらくビーチを走り回ったりして遊んでいましたが、しばらくすると周辺の探索に出かけて行きました。と思ったら、女子の何人かは、まさかアイスクリームおかわりですか?という感じで、別のカフェに向かっていました。この天気でも海で泳いでいる人たちがいるぐらいですからね、少しぐらい寒かろうが、アイスお代わりぐらいはあたりまえですね。そのうち男子も戻ってきて、やはりアイスですが、それ6段?7段?というものを嬉しそうに持ってきました。本当に夏かと思わせるぐらい涼しい毎日ですが、そんなことに負けないバイタリティを頼もしく思ってます。来週から始まる現地校生活に活かしましょうね!

男はビーチだ！



私はコーヒー党です



ビーチでアイス





ラッパ飲みオヤジか！



やっぱりこれですよ

